

(2) 商店街イベント振興助成

①富士本町軽トラ市事業

事業目的

「富士本町軽トラ市」を年3回開催し、商店街の活性化に寄与することを目的とする。



事業内容

歩行者天国となった富士本町通り約450mに、約80台の軽自動車を配置し、農産品や食品及び雑貨等の対面販売を行う。また、お囃子演奏などのイベントも行い賑わいを創出する。

令和7年度までに計31回開催。

来場者数

(人)

開催月	令和元年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
6月	11,000	21,000	10,000	12,000	9,500
10月	11,000	15,000	10,000	9,000	9,000
2月	10,000	15,000	9,000	8,000	11,000
計	32,000	51,000	29,000	29,000	29,500

(令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止)

主催団体

富士本町商店街振興組合

②吉原アーケードマーケット事業

事業目的

若い世代やファミリー層の来街を目指し、商店街の活性化と空き店舗の解消を促すため、これまで集客が困難であった世代の人々が関心を持つ商品を取り扱う出店者を募集し、地域コミュニティの場として賑わいづくりを推進することを目的とする。

事業内容

若い世代の集客を図るため、その世代の関心を引く商品を取り扱う出店者を募集した。また、出店者は既存店舗を有する事業者に限らず、新規創業希望者を中心に募り、商店街への出店者の発掘にもつなげていく。約 30 店が出店し、お買い得菓子、自家栽培野菜・果物、惣菜、物販など多様な内容となり、スタンプラリーや地元音楽家による演奏も行われた。



(人)

開催月	令和 7 年度
4 月	2, 800
7 月	3, 300
11 月	2, 670
計	8, 770

主催団体

吉原商店街振興組合

③吉原宿宿場まつり事業

事業目的

商店街の賑わい創出を図るため、平成12年度「東海道四百年祭」をきっかけに、吉原宿の歴史・文化を活用した商店街と地域住民や各種団体が一体化した魅力あるまちづくりを目的とする。

事業内容

吉原本町通りを歩行者天国とし、東海道の宿場町、吉原宿の歴史・文化・まちの魅力を詰め込んだ祭りを実施。吉原祇園太鼓・よさこい・ちんどんや・ミニ縁日わなげ・出張展示館など、見て、参加して一日楽しめるイベントとなっている。

令和7年度はイベントや体験・見物・抽選会などにより終日賑わいが見られた。「ハロウィンお化け屋敷」や「アコースティックライブ」、「パティシエアンサンブル：オリジナルプリン販売」では、多くの来場者が集まり、大きな賑わいをもたらした。



来場者数

(人)

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
16,000	18,000	17,000	19,000	17,000	13,000

(令和2・3・4年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止)

主催団体

吉原宿宿場まつり実行委員会

④吉原まるごとマルシェ事業

事業目的

平成28年度に開催された「2017東海・北陸B-1 グランプリ i n 富士」において、まちに大きな賑わいが生まれるとともに地域の魅力や文化を来場者にPRすることにつながった。今後のまちの活性化を進める上で貴重な経験となったことから、そのノウハウを活かし、今後のさらなるまちおこしと賑わい創出を目的とする。

事業内容

令和7年度は吉原本町通りを歩行者天国とし、B-1 グランプリに参加しているまちおこし団体等の出展や、市内事業者を中心に各店がこだわりの逸品を販売する「こだわりマルシェ」のほか、23組の地元アーティストが楽曲を披露する「ストリートライブ」、地元写真家による「富士山写真展」などを実施し、多くの来場者で賑わった。



平成27年度はB-1 グランプリのプレイベントとして実施し、43,000人が来場した。

来場者数

(人)

平成30年度	令和元年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
23,000	10,000	13,840	18,000	16,000	13,000

(令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止)

主催団体

吉原商店街振興組合、よしわら若旦那CLUB、吉原まるごとマルシェ実行委員会